

教 科	種 目	意見書	発行者
外国語	英語		東京書籍

	着眼点	意 見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	○学年毎の学習内容に応じて単元数が調整され、一度に取り扱う言語材料も精選されて、生徒にとって無理のないようによく工夫されている。 ○概要把握など、意図が明確な言語活動が生徒の思考に沿って設定されており、目的意識を持って読む活動に向えるようによく工夫されている。 ○Activity、Unit Activity、Stage Activity という順で、全体を通して Stage Activity に向けて 4 技能 5 領域を系統的に積み上げられるようによく工夫されている。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	○世界規模の話題から自国の文化や諸問題等、英語を使って幅広い視点で物事を捉え、考えることのできる題材設定がある。自国の文化や身近な話題について英語で発信する力を高められる活動が位置づいている。 ○1 年生の Unit0～4 を小学校の復習の単位とすることで、中学校英語への負担を軽減させるようよく工夫されており、生徒と教師にとって学習しやすいものになっている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○Unit Activity や Stage Activity 以外に、Real Life English にも目的・場面・状況が設定されているため、ほとんどの授業で生徒が何をするかがわかり、主体的に学びに向かえるようによく工夫されている。 ○単元ごとに学んだことを、自分に置き換えて表現する活動があることで、思考力・判断力・表現力を高める工夫がよくなされている。
2	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	○各単元の Unit Activity を行う際の参考になる単語や表現をまとめた資料や、個人追及の際に役立つ資料が教科書巻末に位置付けてあり、生徒の学習状況に応じて自由に活用できるよう、よく工夫されている。 ○学年が上がるにつれ、小集団学習の回数が多くなっている。小集団になって、書いた英文を読みあったり、協力して課題解決したりする活動が設定されている。
	(2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価	○巻頭には、各単元の目標が明記されており、各単元末の振り返りもそれぞれの目標の達成度が確認できるなど、何ができるようになればよいかを常に意識して学習できるようによく工夫されている。 ○教科書の巻末に、学年末及び各 Stage での学習到達目標が掲載されており、それぞれの Stage で目標が達成できたか自己評価ができるようによく工夫がされている。
	(3) ICT を活用した学習活動	・単元内に記載の二次元コード数 1 年 8 0 2 年 7 2 3 年 6 9 計 2 2 1 ・学習者用デジタル教科書の特徴 イラストや写真のクリックで動画や音声を再生可能できるように工夫されている。 デジタルワークシートに書き込みスクリーンショット機能で保存ができるようになっている。
3	(1) 教科書の厚み、重量	1 年 A4 判 420g 7.0mm 170 ページ 2 年 A4 判 384g 6.5mm 158 ページ 3 年 A4 判 384g 6.5mm 158 ページ
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	・すべての生徒の色覚特性に適応するようなデザイン。 ・ユニバーサルデザイン書体 1 年本文はブロック体 巻末の単語リストは活字体 2, 3 年は活字体
	(3) 上記以外の使用上の便宜	・巻末資料 1 年 3 6 ページ 2 年 4 4 ページ 3 年 5 2 ページ ・各 Unit Activity で使用する表現集、スモールトーク表現例、語順カード、発展的読み物教材など役立つ資料がよく配置されている。

教 科	種 目	意見書	発行者
外国語	英語		開隆堂

	着眼点	意 見
1	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	○単元で扱う言語材料が導入において漫画形式で示されており、どのような場面で使用するかの見通しをもてるような工夫がなされている。 ○学期末の活動として Our Project が配置してあり、複数の技能・領域を統合的に活用して言語活動が行えるように工夫された内容になっている。
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	○日本文化、異文化理解、環境問題など、各学年において様々な題材を扱い生徒の興味を引く内容に工夫されている。 ○1 年生教科書巻頭 Get Ready では小学校の学習内容を、聞く・話す・読む・書くのそれぞれの領域に分かれて復習することができ、スムーズに中学校英語の導入ができる工夫がされている。
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○学年の発達段階に応じた言語活動 Our Project の設定がなされている。1 年生「身の回りの人やもの・こと」2 年生「生活に密接する話題」3 年生「社会的な話題」について、それぞれ生徒の主体性を引き出す目的場面状況の設定がなされている。 ○言語活動 Power Up では、日常場面に合った目的・場面・状況の設定があり、4 技能の能力を伸ばすことにつながる。
2	(1)「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	○学期末の活動として配置してある Our Project では、生徒が興味関心をもつ話題で、グループでの発表やポスターを作成するなど、対話を通して課題解決に向かうことができるようによく工夫されている。 ○各単元の表現活動を行う際に参考となる単語や表現を、巻末の Word Web にジャンルごとにまとめてあり、生徒が必要な情報をその中から選んで活用できるようによく工夫された構成になっている。
	(2)生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価	○各学年の巻末に到達目標と各単元の Can-Do リストを掲載し、単元ごとの振り返りができるようによく工夫されている。 ○各単元の Scenes や Review & Retell 、 Action の時間において、目標の達成状況を生徒自身が振り返ることができるようにチェック欄が設けてあり、その都度振り返りができるように配慮されている。
	(3)ICTを活用した学習活動	・単元内に記載の二次元コード数 1 年 7 8 2 年 7 0 3 年 6 7 計 2 1 5 ・学習者用デジタル教科書の特徴 画面上のアイコンのクリックで動画や音声を再生ができる。 付箋機能での書き込み、web サイトのリンク貼り付けができる。
3	(1)教科書の厚み、重量	1年 A4 判 412g 7.5mm 182 ページ 2年 A4 判 368g 6.5mm 166 ページ 3年 A4 判 368g 6.5mm 166 ページ
	(2)文字の大きさ字間、行間、書体、図版等	・できるだけ多くの生徒が見やすくなるよう色覚特性に配慮 ・ユニバーサルデザイン書体 1 年全てブロック体 2, 3 年活字体
	(3)上記以外の使用上の便宜	・巻末資料 1 年 3 8 ページ 2 年 3 7 ページ 3 年 3 7 ページ ・クイック QA（会話ゲーム）、スモールトーク表現集 アクションカード（1 年）など役立つ資料が配置されている。

教 科	種 目	意見書	発行者
外国語	英語		三省堂

	着眼点	意 見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	○各単元が、単元の最後に配置されている Goal Activity に向かって、導入から段階的に学びを積み重ねていく工夫がされている。 ○各学年 3 回配置されている Project では、複数の技能を統合して活動を取り組む工夫がよくなされている。 ○単元の初めは、聞いたり読んだりする活動を多く取り入れ、後半では学習したことを活用して英語で表現する活動が設定しており、単元を通して 4 技能 5 領域をバランスよく学習できるように工夫されている。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	○1 年生では Starter で小学校の学習内容の振り返り、話すこと（やりとり）を主とした言語活動を通じて、慣れ親しんだ表現を想起することができる。My Dictionary には、小学校で学習した語句や表現が絵辞典になっており、1 年間を通して定着を図る工夫がよくなされている。 ○1 年生では、災害への備え、2 年生では職業体験、3 年生では平和への願いなど、総合的な学習との往還的な学びにつながるよう、生徒の発達段階に応じた題材が取り入れられている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○言語活動 Take Action! では、3 年間を通じて海外に行った時などに実際に使用することを想定した、一貫性のある目的・場面・状況の設定が仕組まれている。 ○単元終末にただ対話をして終わるのではなく、ラジオに意見を投稿したり、30 秒の CM をつくったりするなど、様々な目的・場面・状況が設定されており、生徒の思考力・判断力・表現力をよりよく高めることができる工夫がなされている。
2	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	○話す・書く活動において、参考になる表現や単語が For Self-study や巻末の Tips for Small Talk に掲載されており、生徒が必要な情報をその中から選んで活用できるように工夫された内容になっている。 ○単元の Goal の活動では、小集団でおすすめの物を紹介したり、何を選ぶかお互いに考えを伝えて 1 つ選んだりするなど、協力して課題解決する活動の設定が工夫されている。
	(2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価	○巻末に、3 年間を見通した学習到達目標と学年末で達成したい目標が掲載されており、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことにおいて学年の到達目標が達成できたか自己評価できるように工夫がされている。 ○活動内容に応じた評価欄が設けてあり、生徒が自身の学びを自覚できるような工夫がされた構成になっている。
	(3) ICT を活用した学習活動	・単元内に記載の二次元コード数 1 年 8 9 2 年 7 7 3 年 7 4 計 2 4 0 ・学習者用デジタル教科書の特徴 イラストや写真のクリックで動画や音声を再生でき、カラオケ機能やデジタルワークシート機能で保存するなどできる。
3	(1) 教科書の厚み、重量	1 年 A4 判 418g 8.0mm 188 ページ 2 年 A4 判 386g 7.5mm 172 ページ 3 年 A4 判 387g 7.5mm 172 ページ
	(2) 文字の大きさ字間、行間、書体、図版等	・カラーユニバーサルデザインに配慮。 ・ユニバーサルデザイン書体 1 年本文はブロック体 巻末の単語リストは活字体 2, 3 年は活字体
	(3) 上記以外の使用上の便宜	・巻末資料 1 年 5 1 ページ 2 年 5 3 ページ 3 年 5 5 ページ ・発展的読み物教材、会話を続けるコツ、ロールプレイシートなどが配置されている。

教 科	種 目	意見書	発行者
外国語	英語		教育出版

	着眼点	意 見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	○Lesson 間に Tips や Useful Expression など、各技能に特化した学習が行えるように設定されており、Tips ではそれぞれの技能に関わって基礎的な力を確実につけていくことができるようなアドバイスを掲載しており工夫された構成になっている。 ○複数の技能・領域を統合的に活用して言語活動が行えるように Project が年間3回設定されており、表現力を高める工夫がされている。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	○1年生で SDGS、2年生では福祉、3年生では食品ロスなど、生徒が今日的課題について考えることができる題材が工夫されている。 ○1年生巻頭の Springboard では、聞くことを主とした既習表現を振り返るページや、慣れ親しんだ音と文字を繋ぐためのページがあり、スムーズに教科書へと移行できる工夫がなされている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○学期末に言語活動（Project）が位置づいており、自分で選んだ商品のコマーシャルを作ったり、身近な話題についてディベートを行ったりするなどの場面で、生徒の思考力・判断力・表現力を高める工夫がなされている。 ○毎 Lesson の導入時と振り返り時において、目的場面状況が明記されており、単元を通して一貫性のあるテーマで学習を進められる。
2	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	○Tips シリーズの中にあるコツを参考にすることで、生徒が対話活動での困り感を減らすことができる。 ○単元末活動の Task と、文法のまとめの Grammar が隣り合って掲載されていることで、生徒が自身の学習状況に応じて活動できるように工夫されている。 ○2、3年生では、日本文化について役割分担をして動画を撮るなど、小集団で協力して活動する場面が設定されている。
	(2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価	○各単元の初めに、到達目標が掲載されており、単元末には内容理解と活動についての振り返りがあり、どれくらい達成できたかを確認する工夫がされている。 ○1年では中学卒業までの目標、2・3年では1年間の目標を立ててから学習をスタートし、巻末の Can-Do リストでその振り返りができるように設定してある。
	(3) ICTを活用した学習活動	・単元内に記載の二次元コード数 1年71 2年75 3年61 計207 ・学習者用デジタル教科書の特徴 画面上の英文や語句のクリックで音声の再生ができる。また本文にはカラオケ機能や録音再生機能がある。
3	(1) 教科書の厚み、重量	1年 AB判 365g 8.0mm 182ページ 2年 AB判 366g 8.0mm 182ページ 3年 AB判 364g 8.0mm 182ページ
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	・カラーユニバーサルデザインに配慮。 ・ユニバーサルデザイン書体 1年すべてブロック体 2、3年本文は活字体 巻末の単語リストはブロック体
	(3) 上記以外の使用上の便宜	・巻末資料 1年27ページ 2年37ページ 3年45ページ ・重要構文復習リスト、各レッスンの英文例など役立つ資料が配置されている。

教 科	種 目	意見書	発行者
外国語	英語		光村図書

	着眼点	意 見
1	(1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	○1年生教科書で扱う単元数が少なく、生徒にとって無理のない学習になるように配慮されている。また、各単元のパートごとに、見開きで4技能5領域がバランスよく配置されている。 ○Story Retelling では、それぞれの Unit で学習した内容について、イラストやキーワードを足場にしながらリテリングの活動ができるように工夫された構成になっている。
	(2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	○1年生 Let's Be Friends では、小学校で学習した表現や語句を使い、自分のことを伝え合う活動を行い、終末に自己紹介をする配置になっており、小中の接続がスムーズになるようよく工夫されている。 ○2年生で防災、盲導犬、3年生で平和学習、AI、人権など、学年に応じて現代社会の課題について考える題材が増えていき、学びを深めていく工夫がよくされている。
	(3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○物語を中心に、生徒にとってより身近な出来事が扱われており、生徒の主体性や思考力を引き出す目的・場面・状況の設定がなされている。 ○各 Unit に Goal が位置付けられており、目的・場面・状況について具体的に示されている。スピーチを書いたり、世界の課題についてインターネットで調べて伝えたりするなど、様々な場面で思考力・判断力・表現力を身につけるための活動が工夫されている。
2	(1)「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	○英語の学び方ガイドが巻末付録にあり、生徒から出そうな質問に対して、学習方法が書かれているため、生徒が家庭に帰っても学習に取り組むことができるようになっている。 ○話す活動や書く活動において、参考になる表現や単語が帯教材に掲載されており、生徒が必要な情報をその中から選んで活用できるように工夫された内容になっている。 ○単元の Goal の活動では、小集団でおすすめの物を紹介したり、何を選ぶかお互いに考えを伝えて1つ選んだりするなど、協力して課題解決する活動の設定が工夫されている。
	(2)生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価	○毎単元の Goal や You Can Do It!の活動後に、自己評価を行う場面が設けられており生徒が自己の学びを振り返ることができるように工夫された構成になっている。 ○巻末に、4技能5領域がどの単元のどの場面で扱われているかをまとめた学習到達目標「Can-Do List」が掲載されており、生徒はその表をもとに自己評価も行えるように工夫された構成になっている。
	(3)ICTを活用した学習活動	・単元内に記載の二次元コード数 1年76 2年74 3年64 計214 ・学習者用デジタル教科書には、本文音声や動画の字幕表示機能、自分の音声の録音再生機能がある。
3	(1)教科書の厚み、重量	1年 AB判 393g 8.0mm 194 ページ 2年 AB判 388g 8.0mm 194 ページ 3年 AB判 386g 8.0mm 194 ページ
	(2)文字の大きさ字間、行間、書体、図版等	・カラーユニバーサルデザインに配慮。 ・ユニバーサルデザイン書体 1年すべてブロック体 2, 3年本文は活字体 巻末の単語リストはブロック体
	(3)上記以外の使用上の便宜	・巻末資料 1年36ページ 2年44ページ 3年52ページ ・4技能の学び方、英語を学ぶコツ、家庭学習及び将来に向けた英語の学び方、単語の学び方のように学び方を知るための資料が配置されている。

教 科		種 目	意見書	発行者
外国語		英語		啓林館

	着眼点	意 見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	○各単元が一貫性のある話題で、4技能5領域をバランスよく学習できるようによく工夫されている。 ○Project が1・2年生は年間3回、3年生は年間2回設定されており、複数の技能・領域を統合的に活用して言語活動が行えるようによく工夫された内容になっている。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	○3年生で平和、動物との共存、ユニバーサルデザイン、気候変動など、社会的な話題をどの単元でも扱い、高校入試問題に対応する力を付けるための内容配置がよく工夫されている。 ○1年生教科書巻頭 Let's Start では、小学校で慣れ親しんだ表現を想起することができ、Unit1 から Unit5 までは「聞くこと」「話すこと」を中心とした目標を設定するというよく工夫された内容になっている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○Let's シリーズの活動では、実生活に即したリアルな場面や状況に応じて、即興的なやりとりができる。やり取りを通じて、場面特有の表現も身に着けることができる。 ○各学期末において、言語活動（Project）が位置づいており、それぞれに目的場面状況の設定が明記されてある。技能統合型の言語活動により、思考・判断・表現力の育成を図れる作りとなっている。
2	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	○Focus on Form には文法の構造について詳しく書いているため、特に各活動で生徒が文法を確認しながら書くことができる。 ○Project では、他者との意見交流活動が位置付けてあり、互いに考えを再構築できるよう、よく工夫された展開になっている。 ○Express Yourself では、ペアやグループで伝え合ったり、協力して行なったりする言語活動がどの学年でも設定されており、協働的な学びを充実させられるように工夫された構成になっている。
	(2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価	○教科書の巻末に CAN-DO List が掲載されており、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことにおいて学年の到達目標が達成できたか生徒が自己評価できるような工夫がされている。 ○各単元の Think & Speak/Write の後に、目標が達成できたか自己評価を行うことができる評価欄が設けてあり、生徒が自身の学びを自覚できるような工夫がされた構成になっている。
	(3) ICTを活用した学習活動	・単元内に記載の二次元コード数 1年70 2年69 3年49 計188 ・学習者用デジタル教科書の特徴 画面上のアイコンのクリックで動画や音声を再生できる。 暗記したい部分を半透明・不透明にする機能がある。
3	(1) 教科書の厚み、重量	1年 A4判 387g 6.0mm 166 ページ 2年 A4判 395g 6.5mm 170 ページ 3年 A4判 364g 6.0mm 154 ページ
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	・カラーユニバーサルデザインに配慮。 ・ユニバーサルデザイン書体 1年すべてブロック体 2, 3年活字体
	(3) 上記以外の使用上の便宜	・巻末資料 1年30ページ 2年34ページ 3年42ページ ・各単元のリスニングのスク립ト一覧が掲載されている。

